

友和コミュニティ便り 第45号 友和地区コミュニティ推進協議会

令和6年7月20日発行

～友和地区コミュニティ推進協議会の抜本的な見直し関連～

—第3報—

1 【8月4日（日）】説明会・意見交換会・臨時時総会も開催

『友和コミュニティ便り第44号』でお伝えしましたとおり、**8月4日（日）午前10時～12時の間、友和市民センターの多目的ホールで、各自治会等及び関連団体の代表の方を対象に、友和地区コミュニティ推進協議会の抜本的な見直しについての説明会・意見交換会を開催致します。**

当方はこれらに引き続き、同じ時間帯内において今年度予算の組み替えについてと、これに関連した市のまちづくり交付金に関わることについての承認を得るための臨時総会を開催します。

各団体の代表者（代理も可）はご参加ください。各代表者の方々には改めて封書又はハガキにてご案内いたします。

2 来春の定例総会までに予定する意見交換会・臨時総会

(1) 9月8日（日）午前10時～12時の間

地域の皆さん全員を対象にした意見交換会を友和市民センターの多目的ホールにて開催します。

多くの方々のご参加を希望しています。お気軽にお越しください。

(2) 10月下旬ころ

稲刈りや地域のお祭りなどが一段落するころに、各団体の代表者の方々を対象にした、今後のコミュ協（新組織）の運営の基本的な考え方、これを踏まえた規約改定の方向性、予算案作成についての大まかな枠組みについての意見交換会を開催する予定です。

(3) 11月下旬ころ

年明けの1月からは自治会等の総会が逐次開催されることから、これに先がけて規約の改定及び概算の予算案をお示しするための臨時総会を開催する予定です。自治会等や関連団体等が来年度の活動計画を作られる際に、必要な事項を反映していただけるようにします。

3 役員について

引き続き、役員を受けていただける方をお待ちしています。次のコミュ便りでは、新しく役員に加わっていただける方数名を紹介できるでしょう。

4 自治会・町内会の運営にあたり、チョットした気配りなど

「安全・安心で明るく持続性のある地域づくり」との基本的な考え方を踏まえ、改めて原点に立ち返り、共助など、単位自治会等の主体的な取り組みに軸足を移しましょう。

この際、これまで及び今後の会の運営について、キーワードとして『負担の軽減』、『ゆるやかな繋がり』の2点で評価してみましょう。

(1) 『負担の軽減』

友和地区の自治会等に限らず、国内ほとんどの自治会等で、役員の高齢化や後継者としての担い手がいないことに苦慮しています。

会員の皆さんは、“役員が回ってくることは辞退したい”、“自治会等が計画するイベントや作業などへの参加に負担を感じる”、“参加しないと悪く思われる”、の気持ちにもなりがちです。

更に、会費やその他の金銭的な集金も自治会等を通じてなされることあり、これも負担の一つとなっているでしょう。

都会域でよくあるのが、これらの負担を感じつつ、役員になる番が巡ってきたときの退会です。退会した人からすると様々な負担から解放されたとの安堵の気持ちと退会しても何も困ることがないとの実感です。

このパターンに陥ると、会員は次第に抜けていくことになります。友和地区の自治会等がこの悪循環に陥らないように配慮していきましょう。

(2) 『ゆるやかな繋がり』

『ゆるやかな繋がり』は、負担の軽減と重なる部分がかなりあります。上記の自治会等が計画するイベントや作業などへの参加を、会の結束力として強く求めると、逆に人によっては会と距離を置きたいとの気持ちにもなります。

地域に住まわれている方々はそれぞれ価値観、状況なども異なります。安全・安心で明るく持続性のある自治会等として維持していくには、この『ゆるやかな繋がり』を大切にして皆さんがその輪の中に入りやすいように工夫しましょう。

現在のこともさることながら、今後新たに移住されてくる方々にとっても、できるだけ違和感なく、友和は住みやすい、子育てなどにも向いていると思ってもらえるような地域づくりを目指しましょう。

『ゆるやかな繋がり』があれば、災害発生時など共助の必要が生じたときも自ずと助け合う気持ちが現れます。

これからコミュニケーション協議会は、安全・安心を中心にしつつ、単位自治会等と情報交換・意見交換なども通じて、持続性のある住みやすい地域づくりを目指します。

一堂に会しての意見交換などは頻繁にはできません。このため、できれば自治会等の代表の方々とはネットでつながり、メール添付での資料の行き来などを図りたいと思います。

5 自主防災関連の計画、その他の連絡

- (1) コミュニティ協議会が関わっている自主防災の計画などは実効性のことなどで難しい面があります。8月4日開催の臨時総会の場において対応を通知します。
- (2) 支所の地域づくりグループに防災指導員として中原尚司さんが勤務されています。自治会等で防災関連の勉強会などを計画される場合は、中原さんにご相談ください。
- (3) ご意見等回収箱を市民センターに設置しました。ご活用ください。

友和地区コミュニティ推進協議会会長 叶 邦臣